

③ICTで協働学習

=よみとき新聞ワークシート+Lagoon（ラグーン）の活用=

子どもたちの課題意識を高め、互いの知恵を出し合う授業づくり

イントロダクション (15 分)

- 自己紹介
- ワークショップのねらいや流れ、ゴールの理解

=レジ袋有料義務化を知らない利用者に、それを伝えるポスターを作ろう=

個の学び（20分）

- 記事から「いつ、誰が、何を、どうしたか」を確認する。
- ラグーンの使い方を理解する。
- 記事の中で知らせる必要のある言葉を付箋に書き出す。

協働的な学び（45分）

- ポスターに入れる言葉を吟味したり、足りない情報を収集したりする。
- キャッチコピーを工夫する。
- (まなボード) ポスター案を作成→(リーフレット作成アプリ) ポスター作成

振り返り（40 分）

- よみときシートやラグーンの活用を考え、提案する。
- 共有とまとめ

資料

[illegible]

複数端末から1つのグループにログイン！自分のタイミングで書き込みができます。

1つの端末に集まって話し合い！相談しながら進めることができます。

新聞記事に書かれている情報を理解し、足りない情報を調べて整理するという活動を通して、発信の意図を明確に持ってホンモノのポスターを作成するワークショップになります。

学習過程での子どもの困り感を体験したり教師の指導法を考えたりして、明日の授業づくりに生かせるワークショップにしたいと考えております。

感謝！

本ワークショップ®は2社の全面協力で実施しております。